

日本トイレ協会メンテナンス研究会公式HP



定例会 報告レポート(第88回)



これからは、若手会員が交代で定例会の様子をレポートします。

2004年6月21日(月)15:00~18:30
(於 新宿のTOTOスーパースペース)

15:00~15:30 第12会計年度/平成15年度 総会
※毎年6月は当会の総会を開催しております。

- 2003年度の事業報告・収支決算報告では「ホームページの開設」「シンボルマークの決定」「ワールドトイレサミット2003台湾への参加」「公共トイレ白書の連載開始」と報告があり可決承認されました。
- 次に2004年度の事業計画と収支予算案が起案され、可決承認されました。本年は「交流親睦会の開催」「日本医療福祉設備学会併設2004年HOSPEX JAPANへの出展」「全国トイレシンポジウム(主催:日本トイレ協会)への参加」などが予定されています。
- 詳細を書いた資料は、登録された会員に届けられました。



幹事が前に出て進行します。

15:40~18:30 第88回 定例会講座

テーマ: トイレ特殊洗浄 + 常温硬化型ガラスコーティング施工

講師: 井上和男
(有限会社レッツクリエイト 代表取締役)

- (有)レッツクリエイトでは、様々なコーティング事業を行っております。(※コーティング=耐熱や耐水のために薄い膜で表面を覆うこと)この度、ガラスの持つ特性をコーティング剤として活用し、特殊洗浄後、トイレのタイル石材、衛生陶器などへのコーティング施工する新しいメンテナンス方法に挑戦しましたので、実演を含めながらご紹介します。
- まず、従来付着してしまった汚れや水垢・尿石を、専用の洗剤やポリッシュャーで落とします。20~30年来のひどい汚れも研磨剤で表面を荒らすように除去しても大丈夫です。そして汚れの見落とし確認を丁寧に行います。なぜならコーティング施工後の汚れ落としは不可能だからです。そして乾燥をし、コーティング剤をムラが出ないよう目地部分もしっかり塗り込み、乾燥したら仕上がりです。
- コーティングにはガラス以外にシリコン系の手法もありますが、ガラスコーティングはシリコンコーティングと違い、撥水性があり酸性やアルカリ性に反応しないので、トイレで使用頻度の高い洗剤を垂らしても、変色



「耐薬剤性で、トイレに最適です」と力強く語った井上和男社長



床のコーティング作業風景をスクリーンで紹介します。



や
傷を作らず、表面をキレイに維持することが可能で、その後の清掃も
楽に
なります。使用頻度にもよりますが3年間程度は効果が持続し、リピート
ト
施工も簡単で、顧客や清掃担当者に大変喜ばれております。また使用
者も「トイレがキレイになったので嬉しい」と言われトイレのイメージ改
善
にもつながったようです。

○参加者より質問

Q: ガラスは割れるが物を落としてもヒビが入って割れたりしないか？

A: 心配ありません。陶器やタイル自体が割れる衝撃がない限り大丈夫です。なぜならマイクロ単位の細かい粒子で成り立っているからです。

Q: 砂場のそばなどは、靴についた砂がガラス面を傷つけるのでは？

A: それは否定できませんが、その場合には別のコーティング技術と兼用して、最適な方法をお勧めします。あくまで現場の使用状況を見極めて、判断します。

Q: トイレ用の強力な洗剤を垂らしても、本当に大丈夫なのか？

A: では実験してみましょう。左がシリコンコーティングで、右がガラスコーティングをしたものです。トイレでよく使用されるサンポールやトイレクリーナー、22%の酸性洗剤を垂らすと、シリコンの方は薬品の周辺から変色が始まり、最終的には剥げてしまいます。しかしガラス性の方は無反応です。なぜならガラスは耐薬剤性が高いからです(写真ではわかりにくいかもしれませんが、確かにそうでした)。

Q: 金属部分には適用できないか？

A: 水が溜まる部分なので、現段階ではできませんが、今後開発に挑戦したいです。

○感想

便器についた汚れを取る方法として、今までは研磨剤や紙ヤスリで擦るし
かなかつたが、かえって傷を付けてしまうことが懸念されていました。しか
か
しこのような技術が誕生したことで新しいトイレの維持方法が開拓され
た
気がして、嬉しくなりました。【報告者:白倉正子(個人会員)】



床や、便器下の尿ダレ(尿石)や金属のサビ汚れも、無くなりました。(クリックすると大きくなります)



実演を会員が真剣に見ています。



右側(シリコンコーティング)は、垂らした薬剤の縁から白く変色し始めました。

ガラスコーティングの効果